

【本文と資料を関連付けて読み取る力】

問い一 【話し合いの様子】 **ア** には、次のような発言が入ります。アンケート結果①を見て **ア** の中に当てはまる言葉を入れましょう。

三、四、五年生それぞれの人数を見ると、

クラス

対抗に賛成の人数より多いからです。

たてわり班 ほん

対抗に賛成の人数が

①

正答 ※右の通り。(完全解答のみ。「たてわり班」の班はひらがなでも正答とする。)

誤答 ※正答以外の内容を書いている。

無答 ※何も書いていない。

【本文と資料を関連付けて読み取る力】

問い二 【話し合いの様子】 を読んで、「意見を言っている人―意見―理由」の組み合わせで正しいものを①～⑤から選び、番号を書きましょう。

① アーカーコ ② イーカーク ③ ウーキーサ ④ エーキーケ ⑤ オーキーシ	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; width: 60px; margin: 0 auto;">③</div> ②
---	---

正答 ※右の通り。

誤答 ※正答以外の内容を書いている。

無答 ※何も書いていない。

【本文と資料を関連付けて読み取る力】

問い三 【話し合いの様子】 **イ** で、田中さんはたてわり班対抗のどんな問題点を言い、解決策を話しているのでしょうか。当てはまる言葉を資料からさがして書きましょう。

たてわり班対抗には

練習する時間がとりにくい

という問題点があります。

しかし、たてわり班はせいそう時間に毎日会っているのだから、みんなで相談して練習時間を決めたいと思います。

③

正答 ※練習時間がとりにくいという内容が書いてあればよい。

誤答 ※正答以外の内容を書いている。

無答 ※何も書いていない。

問い四 あなたがスポーツ委員会だったら、クラス対抗とたてわり班対抗、どちらの案に賛成しますか。次に示す条件を満たして、【組み立て表】を参考にして意見文を書きましよう。

【制限時間内に指定された文字数で記述する力】

指定された文字数で意見文を書いている

④

正答 ※三四〇字以上、四〇〇字以内で書いている。

誤答 ※三四〇字未満、または四〇〇字を超えて書いている。

無答 ※何も書いていない。

【注意】三四〇字を満たしていない場合、⑤以降の問題は、正しく答えていても「無答」とすること。四〇〇字を超えて「誤答」の場合は、⑤以降採点の対象とする。

【段落を構成する力】

「始め・中・終わり」の三部構成で、四段落で書いている。

⑤

正答 ※「意見の表明」「理由」「意見の表明と理由を受けた結びに当たる記述」といった三部構成で、四段落で書かれていれば可とする。

誤答 ※「始め」「中」「終わり」の三部構成を意識した段落を作っていない場合。四段落で書かれていない場合。一字下げがされていない場合。意味のまとまりを考えずに改行している場合。

無答 ※段落が全くない。

【自分の立場を明確にして記述する力】

第一段落に、自分が支持する案を示している。

⑥

正答 ※第一段落に「わたしは、く案に賛成します。」といった記述がある。

誤答 ※立場を明確にした記述があるが、第一段落にない。

無答 ※立場を明確にした記述がない。

【理由を明確に記述する力】

意見の根拠となる理由を一つ書いている。

⑦

正答 ※自分の賛成する案と整合する賛成理由を一つ記述している。

誤答 ※理由の記述があっても自分が賛成する案と整合していない。または、自分が賛成した案とは異なる案の反対理由となっていたり、理由が不十分であったりする。

【誤答例】  
・わたしは、長なわ大会のねらいを達成するために、たてわり班対抗案に賛成します。理由は、クラス対抗ではたてわり班のいいところが生かせないからです。  
・ぼくは、長なわ大会のねらいを達成するために、クラス対抗案に賛成します。クラス対抗の時、楽しかったからです。

無答 ※理由の記述がない。

【理由に説得力をもたせて記述する力】

理由に、自分自身の体験や予想などを加えて詳しく説明している。

⑧

正答

※記述した理由に、整合した自分の体験や予想を加えて説明している。(体験か予想のどちらかが書いてあれば正答とする。)

誤答

※自分の体験や予想を加えて説明しているが、理由として整合していない。

無答

※理由に、自分の体験や予想などを加えて説明していない。

【とらえた問題点について、自分の考えを記述する力】

賛成した案の問題点をとらえ、それに対する自分の考え(解決策も含む)を書き加えている。 ⑨

正答

※賛成した案の問題点をとらえて、それに対する自分の考え(解決策も含む)を書き加えている。問題点に対する自分の意見(解決策)が、ほぼ整合した内容であれば可。

誤答

※問題点をとらえているが、それに対する自分の意見と整合していない。または、問題点をとらえているが、それに対する自分の意見が書かれていない。

無答

※問題点やそれに対する自分の考えの記述がない。

① わたしは、長なわ大会のねらいを達成するために、クラス対抗案に賛成します。

①

② 理由は、クラス対抗でやるとクラスの団結

②

③ 力が高まると思うからです。去年の長なわ大

③

④ 会では、とべる人がとべない人に、いっしょ

④

⑤ うけんめいとび方を教えていました。とべる

⑤

⑥ ようになった人は、とてもうれしそうでした。

⑥

⑦ その結果、記録がどんだんのびて、学年で一

⑦

⑧ 位をとることができました。力を合わせれば、

⑧

⑨ よい結果が出ると感じました。

⑨

⑩ たしかにクラス対抗にすると、全校でまと

⑩

⑪ まることができないという問題点がありま

⑪

⑫ す。しかし、たてわり班とはせいそう活動で

⑫

⑬ 毎日会っているので、せいそう時間にあいさ

⑬

⑭ つをしたり、低学年の世話をしたりすること

⑭

⑮ を進んで行えばよいと思います。

⑮

⑯ このように、クラス対抗案を実行すれば、

⑯

⑰ クラスのみんなが助け合い、団結力が強まる

⑰

⑱ だけでなく、長なわとびもじょうずになると

⑱

⑳ 思います。

⑳

① ぼくは、長なわ大会のねらいを達成するた

② めに、たてわり班対抗案に賛成します。

③ 理由は、たてわり班対抗でやると学年に関

④ 係なくなかよくなれると思うからです。ぼく

⑤ の学校ではたてわり班でせいそうをしていま

⑥ す。どの学年もたてわり班のみんなの名前

⑦ を覚え、ろうかななどで会うとあいさつをする

⑧ ようになりました。たてわり班で活動するこ

⑨ とで全校のみんなが知り合い、なかよくなれ

⑩ ると思います。

⑪ たしかに、たてわり班には練習時間がとり

⑫ にくいという問題点があります。しかし、委

⑬ 員会で何日の昼休みというように決めてしま

⑭ い、その日は他に何の活動も入れないという

⑮ ようにしたなら、かえって練習時間がきちんと

⑯ とれると思います。

⑰ このように、たてわり班対抗案を実行すれ

⑱ ば、学年が違ってもみんながなかよくなり、

⑲ 団結して長なわとびをすることができると思

⑳ います。